

工学部教室系技術職員研修（第6回）実施要項

1. 目的

教室系技術職員としての立場と責務を自覚させるとともに、大学における技術職務全般への視野を養い、自己啓発、相互啓発の機会を与えることにより、職員としての資質の向上及び新技術の修得を図る。

2. 対象者

工学部技術官、技術官補全員

（超高压電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センターを含む。）

3. 期間

平成9年8月20日（水） ～ 8月22日（金）

4. 場所

大阪大学附属図書館吹田分館視聴覚ホール

5. 日程

別紙のとおり

6. 研修テーマ

工学部技術官、技術官補による技術の継承、発展及び開発について

サブテーマ「機能の開発」

7. 研修方法

(1) 機能の開発に関する基調講演及び講演

(2) 学外施設見学

(3) 専門分野等によるグループ又は個人単位によりテーマを設け、研究成果の発表を全体研修の場で行う。

（発表は、口頭発表のほか、製作物やパネルを展示し、質疑を行うことも含む。）

8. 講師

基調講演講師 三菱電機株式会社ULSI開発研究所所長 安岡晶彦

講演講師 大阪大学工学部物質化学専攻教授 城田靖彦

” 応用生物工学専攻教授 室岡義勝

9. 研修のまとめ

研修終了後、報告集を発行する。

10. 経費

受講者の研修に要する経費は、工学部の負担とする。

なお、懇親会費は受講者の負担とする。

11. 研修の記録等

研修を修了した者には修了証書を交付し、その旨人事記録に記載する。

12. 研修担当掛

総務課人事掛 (内線7207・7208)